

# 止水栓

## 施工・取扱説明書

施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

お客様へ

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 混合栓の取付け、使用については、混合栓側の「施工・取扱説明書」をお読みください。

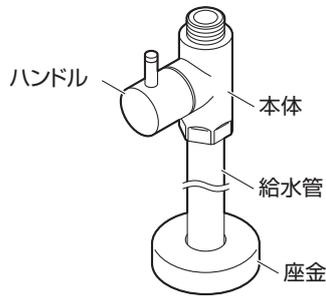
工事店様へ

施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

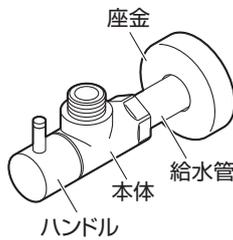
### 施工について

各部の名称・寸法図

#### ●ストレート形



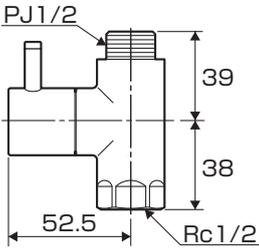
#### ●アングル形



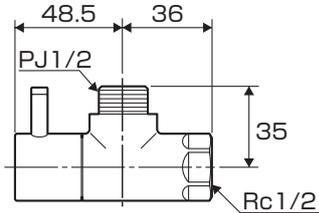
※品番によっては、給水管、座金のないタイプもあります。

寸法図

#### ●ストレート形



#### ●アングル形



単位:mm

### 施工について

適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧	最高水圧
	0.05MPa(流動圧)	0.75MPa(静水圧)

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2～0.3MPa程度に減圧してください。

〔給湯機について〕

使用最高温度	85℃以下
--------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42～60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

#### ⚠ 注意

高温の湯をご使用の場合は、ハンドルや本体に直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。

〔水質・用途について〕

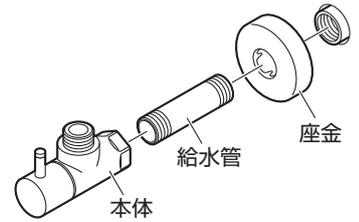
使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

配管内の掃除……………取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。

例:V2261-X2-13

#### ⚠ 注意

各接合部は、シールテープやパッキンで確実に接続してください。



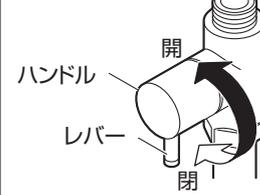
点検……………施工完了後、止水栓を開け通水し、作動および各接合部の水漏れ点検をしてください。

### ご使用について

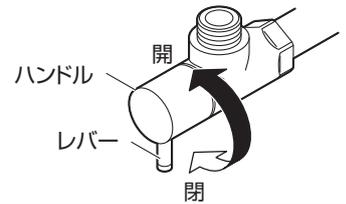
吐水・止水

ハンドルは180度回転します。レバーが上を向いている状態で通水します。

#### ●ストレート形



#### ●アングル形



### こんなときは

故障? その前に

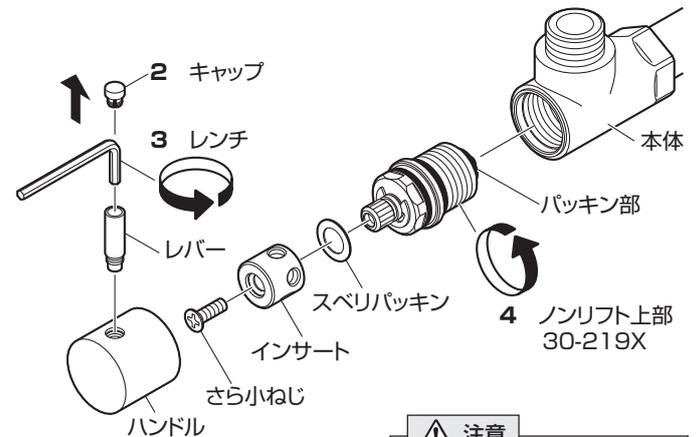
修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

現象	点検
湯水が止まらない	①

- ① パッキン部のゴミかみはありませんか。……………器具への給水・給湯を止め、パッキン部のゴミかみがあれば、取除き、傷があれば部品を交換する。

〔点検の手順〕

- 1 器具への給水・給湯を止めます。
- 2 キャップをはずします。(キャップがはずれない場合、キャップに布を巻いてプライヤーなどで引きぬいてください。)
- 3 付属のレンチでレバーをはずします。
- 4 ノンリフト上部をはずし、パッキン部にゴミかみがあれば取除き、傷があれば部品を交換します。



インサートの向きでレバーの角度を微調整できます。

#### ⚠ 注意

スペリパッキンの入れ忘れにご注意ください。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店(工事店)にご依頼ください。

株式会社 三栄水栓製作所

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
TEL 大阪 (06)6976-8661 TEL 東京 (03)3683-7496